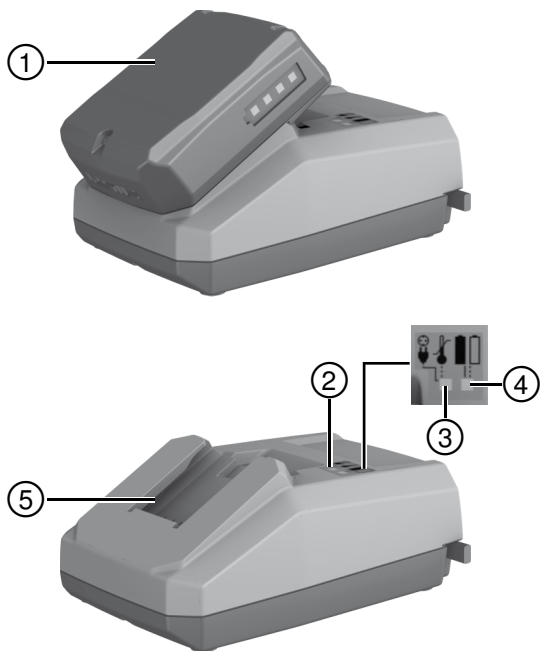
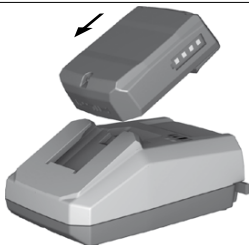
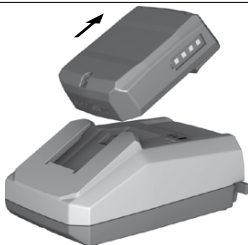
C 4/12-50

Operating instructions | en
Mode d'emploi | fr
Brugsanvisning | da
Bruksanvisning | sv
Bruksanvisning | no
Käyttöohje | fi
Инструкция по эксплуатации | ru
Kulllanma Talimatı | tr
دليل الاستعمال | ar
Lietošanas pamācība | lv
Instrukcija | lt
Kasutusjuhend | et
ІНСТРУКЦІЯ З ЕКСПЛУАТАЦІЇ | uk
Пайдалану бойынша басшылық | kk
取扱説明書 | ja
사용설명서 | ko
操 作 說 明 書 | zh
操作说明书 | cn

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

1
1
2
3
4
5

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
- ご使用上の注意事項は、「⚠ 危　険」、「⚠ 警　告」と「⚠ 注　意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 危　険 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

⚠ 警　告 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注　意 ：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠ 注　意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 危　険

安全作業のために ：

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
   - 他の充電器で電池パックを充電しないでください。
   - 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
   - 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。
   - 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
     - 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しない。
     - 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
   - 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しない。
   - 指定した電池パック以外は充電しないでください。破裂して障害や損傷を及ぼす恐れがあります。

⚠ 警　告

1. 正しく充電してください。
   - この充電器は定格表示してある電源でご使用ください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
   - 温度が 0 °C 未満、または温度が 45 °C 以上では電池パックを充電しないでください。
   - 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
   - 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
2. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
   - 電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
3. 感電に注意してください。
   - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
4. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   - 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
   - 作業場は十分に明るくしてください。
   - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
5. 保護めがねを使用してください。
   - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
6. 防音保護具を着用してください。
   - 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
7. 加工するものをしっかりと固定してください。
   - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
   - 使用しない、または、修理する場合。
   - 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
   - その他危険が予想される場合。
9. 不意な始動は避けてください。
   - スイッチに指を掛けて運ばないでください。
10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
    - 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
11. 電池パックを火中に投入しないでください。
12. 電池パックの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
13. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

⚠ 注　意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 子供を近づけないでください。
   - 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
   - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または錠のかかる所に保管してください。
   - 充電工具や電池パックを、温度が 50 °C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。
4. 無理して使用しないでください。
   - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
   - モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
   - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
   - 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
   - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
   - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
   - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
   - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
   - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めのお店に修理を依頼してください。
   - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
   - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
   - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
   - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
   - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
   - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
   - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
   - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
   - 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
   - 常識を働かせてください。
   - 疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
   - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
   - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
   - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
   - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めのお店、または弊社営業担当に修理を依頼してください。
   - スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
   - サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
   - 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
   - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
   - 修理は、必ず弊社営業担当、お買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

オリジナル取扱説明書
C4/12-50 充電器

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は必ず工具と一緒に保管してください。
他の人が使用する場合には、 本体と取扱説明書を一緒にお渡しください。

目次

ja

1 この数字は該当図を示しています。 図は二つ折りの表紙の中にあります。 取扱説明書をお読みの際は、 これらのページを開いてください。
この取扱説明書で 「本体」 と呼ばれる製品は、 常に C 4/12-50 充電器を指しています。

操作エレメントおよび各部名称 1

①	バッテリーパック
②	作動および充電状態インジケーター
③	LED 1
④	LED 2
⑤	バッテリー接続部

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

1 一般的な注意

1.1 安全に関する表示とその意味

危険
この表記は、 重傷あるいは死亡事故につながる危険性がある場合に注意を促すために使われます。

警告事項
この表記は、 重傷あるいは死亡事故につながる可能性がある場合に注意を促すために使われます。

注意
この表記は、 軽傷あるいは所持物の損傷が発生する可能性がある場合に使われます。

注意事項
この表記は、 本製品を効率良く取り扱うための注意事項や役に立つ情報を示す場合に使われます。

1.2 記号の説明と注意事項

警告表示

一般警告事項

電気に関する警告事項

腐食に関する警告事項

ja

略号

ご使用前に取扱説明書をお読みください

バッテリーは一般ごみと一緒に廃棄しないでください。

リサイクル規制部品です

室内でのみ使用してください

二重絶縁

機種名 ・ 製造番号の表示箇所
機種名および製造番号は本体の銘板に表示されています。 当データを御自身の取扱説明書にメモ書きしておき、 お問い合わせなどの必要な場合に引用してください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

機種名：

製品世代：01

製造番号：

2 製品の説明

2.1 正しい使用

本体は、ヒルティのリチウムイオンバッテリーパックを 10.8 V の出力電圧で充電するのに使用します。

作業区域：建設現場、工場での改修・改築・新築工事など。

本体は壁面への固定を前提にして製造されていません。

本体の設置場所は十分に換気してください。

本体の加工や改造は許されません。

取扱説明書に記述されている使用、手入れ、保守に関する事項に留意してご使用ください。

各国の労働安全衛生法に従ってください。

ご使用になるアクセサリーの安全および操作上の注意事項にもご留意ください。

危険を防止するため、認可されたバッテリーパックのみを使用してください。

本体はプロ仕様で製作されており、本体の使用、保守、修理を行うのは、認定、訓練された人のみに限ります。これらの人は、遭遇し得る危険に関する情報を入手していなければなりません。本体および付属品の、使用法を知らない者による誤使用、あるいは規定外使用は危険です。

本体を接続する主電源が銘板に表示されている電圧、周波数と一致することを必ず確認した上で使用してください。

本バッテリーパックを他の電気器具の電源用に使用しないでください。

2.2 本体標準セット構成品

1 充電器

1 取扱説明書

2.3 充電器のインジケーター

作動および充電状態インジケーター	LED 1 および LED 2 が消灯	電源供給なしあるいは充電器の故障
	LED 1 が赤で点滅、LED 2 が消灯	バッテリーパックの温度が高すぎる、 または低すぎる
	LED 1 が緑で点灯、LED 2 が消灯	充電器は使用できる状態にある
	LED 1 が緑で点灯、LED 2 が緑で点滅	バッテリーパックを充電中
	LED 1 および LED 2 が緑で点灯	バッテリーパックは完全に充電されている
	LED 1 が赤で点灯、LED 2 が消灯	充電器の不具合

3 製品仕様

技術データは予告なく変更されることがあります。

本体	C 4/12-50
冷却	対流冷却
バッテリーパック	Li-Ion
出力電圧	10.8 V
充電器のコード長	約 1.80 m
本体重量	0.35 kg
本体寸法 （長 x 幅 x 高）	90 mm x 135 mm x 60 mm
制御機構	電子充電制御
絶縁クラス	電気絶縁保護クラス II（二重絶縁）
電圧	100... 127/ 220... 240 V
周波数	50... 60 Hz
出力	50 W

注意事項
極端な低温および高温では、 バッテリーパックの充電時間が長くなります。 低温では、 バッテリーパックが完全に充電されない場合があります。

ja

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

電圧	タイプ	C 4/12-50 による充電時間	使用例
10.8 V	B 12/2.6 Li-Ion	34 min	SF 2-A

4 安全上の注意

4.1 一般安全注意事項

注意！ 注意事項の全てをお読みください。 注意事項に従わない場合、 感電、 火災、 重度の怪我をまねく恐れがあります。 **安全ガイドを大切に保管してください。**

4.1.1 作業場の安全確保

a) **作業場はきれいに保ち、 十分に明るくしてください。** 散らかった暗い場所での作業は事故を起こす恐れがあります。
b) **爆発の危険性のある環境 (可燃性液体、 ガスおよび粉じんのある場所) では本体を使用しないでください。** 充電器から火花が飛散し、粉じんや揮発性ガスに引火する恐れがあります。
c) **充電器の使用中、 子供や無関係者を作業場へ近づけないでください。**

4.1.2 電気に関する安全注意事項

a) **本体の接続プラグは電源コンセントにきちんと適合しなければなりません。 プラグはいかなる方法でも改造しないでください。** 改造されていないプラグと適切なコンセントを使用することにより、 感電の危険は低くなります。
b) **パイプ、 ラジエーター、 電子レンジ、 冷蔵庫などのアースされた面に体の一部が触れないようにしてください。** 体が触れると感電の危険が大きくなります。
c) **本体を持ち運んだり、 吊り下げたり、 コンセントからプラグを抜いたりするときは、 必ず本体を持ち、 ケーブルを持ったり引っ張ったりしないでください。 電源コードを火気、 オイル、 鋭利な刃物、 本体の可動部等に触れる場所に置かないでください。** コードが損傷したり絡まったりしていると、 感電の危険が大きくなります。
d) **充電器は必ず乾燥した場所でご使用ください。** 電動工具に水が浸入すると、 感電の危険が大きくなります。

4.1.3 作業者に関する安全

リングやネックレスなどの装身具を身に着けないでください。 装身具は短絡や火傷の原因となる可能性があります。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

4.1.4 充電器の慎重な取扱いおよび使用

a) **この充電器では認可されたヒルティバッテリーパックのみを充電してください。**
b) **ハウジングやコードに不具合がある場合には、 充電器を使用しないでください。**
c) **充電器をご使用にならない場合には、 子供の手の届かない場所に保管してください。 本体に関する知識のない方、 本説明書をお読みでない方による本体のご使用はお避けください。** 未経験者による充電器の使用は危険です。
d) **本体のお手入れは慎重に行ってください。 本体の運転に影響を及ぼすような部品の破損や損傷がないか点検してください。 本体を再度ご使用になる前に、 損傷部分の修理を依頼してください。**
e) **本説明書内の指示に従うとともに、 各形式に合った充電器とバッテリーパックを使用してください。** 指定された用途以外に充電器を使用すると危険な状況をまねく恐れがあります。
f) **バッテリーを充電する場合は、 必ずメーカー推奨の充電器を使用してください。** 特定タイプのバッテリー専用の充電器を他のバッテリーに使用すると、 火災の恐れがあります。
g) **使用しないバッテリーパックまたは充電器の近くに、 事務用クリップ、 硬貨、 キー、 釘、 ネジ、 その他の小さな金属片を置かないでください。 バッテリーパックまたは充電器の電気接点の短絡が起こることがあります。** バッテリーパックまたは充電器の電気接点間が短絡すると、 火傷や火災が発生する危険があります。
h) **バッテリーが正常でないと、 液漏れが発生することがあります。 その場合、 漏れた液には触れないでください。 もしも触れてしまった場合は、 水で洗い流してください。 液体が眼に入った場合は、 水で洗い流してから医師の診察を受けてください。** 流出したバッテリー液により、 皮膚が刺激を受けたり火傷を負う恐れがあります。

ja

4.1.5 サービス

本体の修理は必ず認定サービスセンターにお申し付けください。 また、 必ず純正部品を使用してください。 これにより本体の安全性が確実に維持されます。

4.2 その他の安全上の注意

4.2.1 作業者に関する安全

a) **充電器は安定した場所に置くよう、 十分注意してください。** バッテリーパックまたは充電器が落下して怪我をする恐れがあります。
b) **電気接点に触れないでください。**
c) **寿命となったバッテリーパックの廃棄は、 リサイクル規制により定められた方法で確実に行ってください。**

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

d) **本体は、 身体、 知覚、 精神的な障害のある方 (子供を含む) あるいは本体に関する経験や知識のない方がお使いになるには適しません。ただし、 安全面を管理する監督者が立ち会う場合、 あるいはその監督者より本体の使用について説明がなされた場合を除きます。**
e) **本体で遊んではいけないことを子供に伝えてください。**

4.2.2 充電器の慎重な取扱いおよび使用

a) **バッテリーパックを機械的に損傷しないよう注意して取り扱ってください。**
b) **損傷したバッテリーパック (例えば亀裂や破損箇所があったり、 電気接点が曲がっていたり、 押し戻されていたり、 引き抜かれているバッテリーパック) の充電や使用はしないでください。**

4.2.3 電気に関する安全注意事項

a) **作業中、 損傷した電源コード、 延長コードには触れないでください。不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。** 損傷した電源コードや延長コードは感電の原因となり危険です。
b) **本体を、 濡れた状態や泥が付着したままの状態で絶対に使用しないでください。** 本体表面に導電性のある粉じんや水分が付着すると、 時に感電の恐れがあります。 したがって特に導電性のある母材に対して作業を頻繁に行う場合は、 定期的にヒルティサービスセンターに本体の点検を依頼してください。

ja

4.2.4 作業場の安全確保

作業場の採光に十分配慮してください。

5 ご使用前に

5.1 適切な場所でのみのご使用

本体は必ず室内で使用してください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

本体は乾いた、 清潔で涼しい （ただし氷点下以上） 場所でご使用ください。
充電の際は充電器をケースから取り出してください。
密閉された容器内で充電しないでください。

5.2 バッテリーパックの慎重な取り扱い

注意事項
低温ではバッテリーパックの力が低下します。 バッテリーの充電量が少なくなった場合は、 本体が完全に停止する前に、 予備のバッテリーパックと交換してください。 効率が落ちたバッテリーパックは、 交換後速やかに充電してください。

バッテリーパックを使用しない場合は、 できるだけ涼しくて乾燥した場所に保管してください。 バッテリーパックを太陽の直射下、 ラジエーターの上、 窓際等で保管しないでください。 寿命となったバッテリーの廃棄は、 リサイクル規制により定められた方法で確実に行ってください。

5.3 本体のスイッチオン

電源プラグをコンセントに差し込みます。

6 ご使用方法

6.1 バッテリーパックの装着と充電 2

ja

注意
本体では、 指定のヒルティバッテリーパックのみを使用してください。 他のバッテリーパックを充電してはなりません。 これを守らないと、 怪我をしたり、 火災が発生したり、 バッテリーパックおよび充電器が損傷したりする恐れがあります。 故障したバッテリーは液漏れして腐食などの損傷を与えることがあります。 流れ出た液体に触れることのないよう十分ご注意ください。

注意事項
バッテリーパックを充電器に装着する前に、 電気接点に汚れや油脂の付着がないことを確認してください。

バッテリーパックをバッテリー接続部に装着します。

注意事項
バッテリーパックが充電器に装着されていると、 バッテリーパックの充電状態インジケーターは非作動になります。

バッテリーパックとバッテリー接続部の形状 / コーディングが合致していることを確認してください。
バッテリーパックを充電器に装着すると、 自動的に充電が始まります。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

注意事項
バッテリーパックを長時間に渡って充電器にセットしたままでも問題ありません。 この場合、 充電器が作動状態になっている必要があります （作動および充電状態インジケーターの LED 1 が緑で点灯）。 安全上の理由から、 充電終了後はバッテリーパックを充電器から取り出してください。

6.2 バッテリーパックの取出し 3

1. バッテリーパックを本体から引き出します。

6.3 Li-Ion バッテリーパックの手入れ

湿気が入らないようにしてください。
はじめてお使いになる前にはバッテリーパックをフル充電してください。
バッテリーパックを最大寿命で使用できるように、 バッテリーのパワーが著しく低下したら直ちに放電を中止してください。

注意事項
作動を続けると、 セルの損傷を防ぐために放電が自動的に終了します。

バッテリーパックは Li-Ion バッテリーパック用に許可されたヒルティ充電器で充電してください。

注意事項
- NiCd または NiMH バッテリーパックのようなバッテリーパックのコンディショニングは必要ありません。
- 充電を中断しても、 バッテリーパックの寿命に影響はありません。
- バッテリーの寿命に影響を及ぼすことなく、 いつでも充電を開始することができます。 NiCd または NiMH バッテリーパックのようなメモリー効果はありません。
- バッテリーパックはフル充電した状態でできるだけ涼しくて乾燥した場所に保管するのが最適です。 周囲温度が高い場所 （窓際） にバッテリーパックを保管すると、 バッテリーパックの寿命に影響が出て、セルの自己放電率が上昇します。
- バッテリーパックが完全に充電できなくなった場合は、 劣化や過負荷で容量が低下しています。 このようなバッテリーパックを使用して作業することはできます。 しかし、 このようなバッテリーパックは近いうちに新しいバッテリーパックに交換する必要があります。

7 手入れと保守

注意
不意に始動しないように電源コードをコンセントから抜きます。

7.1 本体の手入れ

注意

本体、 特にグリップ表面を乾燥させ、 清潔に保ち、 オイルやグリスが付着していないようにしてください。 洗剤、 磨き粉等のシリコンを含んだ清掃用具は使用しないでください。

本体の外側ボディは、 耐衝撃性プラスチックで作られています。

定期的に、 少し湿したウエスで本体表面を拭いてください。 スプレーやスチームあるいは流水などによる清掃は避けてください。 電気上の安全面に悪影響が出る可能性があります。

7.2 保守

警告事項

本体の電気系統部分の修理および電源コードの交換は訓練された修理スペシャリストのみができます。

本体のすべての表面パーツに損傷がないか、 また支障なく作動するか定期的に確認してください。 パーツが損傷していたり、 本体が正しく作動しない場合は、 本体を使用しないでください。 必要に応じてヒルティサービスセンターに本体の点検を依頼してください。

7.3 手入れと保守を行った後の点検

手入れ、 保守の作業を済ませた後は、 全ての安全機構が装着され、 正常に作動していることを確認しなければなりません。

8 故障かな？ と思った時

症状	考えられる原因	処置
LED 1 および LED 2 が消灯	充電器が電源供給に接続されていません。	充電器を電源供給に接続してください。
	充電器が故障しています。	ヒルティサービスセンターに充電器の点検を依頼してください。
LED 1 が赤で点滅、 LED 2 が消灯	バッテリーパックの温度が高すぎるか、 あるいは低すぎます。	バッテリーパックが適切な温度になるまでお待ちください。

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

症状	考えられる原因	処置
LED 1 が赤で点灯、LED 2 が消灯	充電器に不具合があります。	充電器の電源プラグを外して、 改めて差し込んでください。 それでも不具合が解消されない場合は、 ヒルティサービスセンターに充電器の点検を依頼してください。
LED 1 が緑で点灯、LED 2 が消灯	充電器にバッテリーパックが装着されていません。	バッテリーパックを充電器に装着してください。
	装着されているバッテリーパックは故障しています。	故障しているバッテリーパックを交換してください。

9 廃棄

危険

機器を不適切に廃棄すると、 以下のような問題が発生する恐れがあります：

プラスチック部品を燃やすと毒性のガスが発生し、 人体に悪影響を及ぼすことがあります。

電池は損傷したりあるいは激しく加熱されると爆発し、 毒害、 火傷、 腐食または環境汚染の危険があります。

廃棄について十分な注意を払わないと、 権限のない者が装備を誤った方法で使用する可能性があります。 このような場合、 ご自身または第三者が重傷を負ったり環境を汚染する危険があります。

注意

故障したバッテリーパックはただちに廃棄してください。 バッテリーパックは子供の手の届かない所に置いてください。 バッテリーパックを分解したり、 燃やしたりしないでください。

注意

バッテリーは、 各国の規制に従って廃棄してください。

本体の大部分の部品はリサイクル可能です。 リサイクル前にそれぞれの部品は分別して回収されなければなりません。 多くの国でヒルティは、 古

ja

Printed: 14.02.2014 | Doc-Nr: PUB / 5170430 / 000 / 00

い電動工具をリサイクルのために回収しています。 詳細については弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店にお尋ねください。

EU 諸国のみ

電動工具を一般ゴミとして廃棄してはなりません。

古い電気および電子工具の廃棄に関するヨーロッパ基準と各国の法律に基づき、 使用済みの電気工具は一般ゴミとは別にして、 環境保護のためリサイクル規制部品として廃棄してください。

10 本体に関するメーカー保証

ヒルティは提供した本体に材質的または、 製造上欠陥がないことを保証します。 この保証はヒルティ取扱説明書に従って本体の操作、 取り扱いおよび清掃、 保守が正しく行われていること、 ならびに技術系統が維持されていることを条件とします。 このことは、 ヒルティ純正の、 消耗品、 付属品、 修理部品のみを本体に使用することができることを意味します。

この保証で提供されるのは、 本体のライフタイム期間内における欠陥部品の無償の修理サービスまたは部品交換に限られます。 通常の摩耗の結果として必要となる修理、 部品交換はこの保証の対象となりません。

上記以外の請求は、 拘束力のある国内規則がかかる請求の排除を禁じている場合を除き一切排除されます。 とりわけ、 ヒルティは、 本体の使用目的の如何に関わらず、 使用した若しくは使用できなかったことに関して、 またはそのことを理由として生じた直接的、 間接的、 付随的、 結果的な損害、 損失または費用について責任を負いません。 市場適合性および目的への適合性についての保証は明確に排除されます。

修理または交換の際は、 欠陥が判明した本体または関連部品を直ちに弊社営業担当またはヒルティ代理店・販売店宛てにお送りください。

以上が、 保証に関するヒルティの全責任であり、 保証に関するその他の説明、 または口頭若しくは文書による取り決めは何ら効力を有しません。

11 EU 規格の準拠証明 (原本)

名称：	充電器
機種名：	C4/12-50
製品世代：	01
設計年：	2013

この製品は以下の基準と標準規格に適合していることを保証します：2006/95/EG、2004/108/EG、2011/65/EU、EN 60335-1、EN 60335-2-29、EN ISO 12100.

Hilti Corporation、 Feldkircherstrasse 100、 FL-9494 Schaan

Paolo Luccini
Head of BA Quality and Process Management
Business Area Electric Tools & Accessories
03/2014

Tassilo Deinzer
Executive Vice President
Business Unit Power Tools & Accessories
03/2014

技術資料 ：
Hilti Entwicklungsgesellschaft mbH
Zulassung Elektrowerkzeuge
Hiltistrasse 6
86916 Kaufering
Deutschland

ja